

あいの



Vol.35

平成30年10月発行



特集

もの忘れ外来

(診療科紹介④)

お知らせ

オープン検査のご案内
就任医師紹介

「もの忘れ外来」

当院・もの忘れ外来は、平成 14 年に開設されました。昨年度の初診患者数は、520 人（全国の認知症疾患医療センター平均の 2 倍）を超えました。現在は、医師 8 名が診療に当たっています。

当院のもの忘れ外来の第一の特徴は、神経内科医と精神科医が協働して診療に当たっていることです。このような診療形態は全国でも珍しく、各医師が十分な認知症の診断・治療が出来ることは元々ありますが、必要であれば、神経内科医と精神科医が連携を取りながら専門性を生かし治療にあたり、有益な結果を得ています。また診断・治療に関しては、当院には熟練した臨床心理士が多く、認知機能の進行度に合わせて神経心理検査を行うことが可能であり、診断、治療、ケアについての助言に大きく資しています。

もう一つの大きな特徴は、当院は身体診療科も充実しており、CT や血液検査などは、予約なしで可能であることです。ご高齢の患者さんは、複数の疾患を抱えている方がほとんどで、急に認知機能が悪化したように見える時は、身体疾患の発症、悪化によることも多くあります。そのような場合には、適切な診療科の医師の指示を仰ぎ、精査や治療をお願いしています。必要な場合、提携病院への紹介も行っています。また、当院は認知機能低下の軽重に関わらず入院治療も可能です。認知機能低下があり、入院生活が心配な方にも、安心して治療を受けることが出来る環境を提供しています。

高齢化社会を迎え、認知機能低下に伴う様々な症状で悩まれている方は、数十年前と比べ、著しく増加しています。当院では平成 23 年から、医師、看護師を始め精神保健福祉士、臨床心理士、作業療法士、介護福祉士など多職種による「あいの認知症プロジェクト」を立ち上げ、ご本人、ご家族、また地域の方々に対して、多種多様なケアやサポートのプログラムを提案・推進しています。

認知機能について、ご心配なことがあれば、一度、当院にご相談いただければと思います。



篠田 恵一 先生 杉野 正一 院長

もの忘れ外来 担当医ご紹介



篠置 哲 先生

園田 薫 先生

森 敏 先生



木村 達彦 先生

松山 雅 先生

信秋 護 先生

外来診療担当表(予約制)

曜日	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後										
1診	森	篠置	杉野	園田	木村	篠田	松山	篠置	森	篠田	-	-
2診	-	信秋	園田	-	園田	-	-	-	信秋	-	-	-

外来受付時間 午前 8:00~11:00
午後 12:00~

診察時間 午前 9:00~
午後 1:00~

オープン検査のご案内 認知症スクリーニングセット

セット内容

※受診者様の状況に合わせ、MRI のみの実施も可能です。

①頭部 MRI

頭部の画像検査です。

同時に頭部 MRA(頭部血管)撮影も行います。

②VSRAD

MRI の画像を用いて海馬の萎縮率判定を行います。

アルツハイマー型認知症の早期診断、進行状況の判断を支援します。

③認知機能検査

HDS-R+MMSE

見当識、記憶力、計算力、認知機能全般を簡潔に評価します。

④レーヴン色彩マトリックス

言語を使わず答えられる検査であり、推理能力(知的能力)を測定できます。

検査日 毎週 火・木 14:30~

かかりつけ医の先生方の
認知症診療にご活用ください。

検査結果

MRI 画像 (CD-R) + 各検査結果 (A4 用紙)

※フィルムによる提供も可能です。

結果は受診者様にお持ち帰りいただきます。

- ・結果が遅れるものは、後日郵送します。
- ・迅速返信とお届け漏れを防ぐ為、MRI 画像以外は FAX 送信もいたします。



ご予約・お問い合わせ

地域医療連携室 TEL 072-621-1321

FAX 072-627-7633

就任医師紹介



本年 10 月に入職いたしましたリハビリテーション科の大谷千史と申します。平成 8 年に大阪医科大学を卒業後、京都大学医学部付属病院小児科にて研修ののち、京都市立桃陽病院勤務を経て大阪医科大学医学部付属病院衛生学・公衆衛生学教室に入局致しました。

以降介護老人保健施設、啜生会脳神経外科病院内科外来にて地域に密着した医療に携わってききましたが、この度医療を要するリハビリテーションに貢献すべく更に精進致したいと思っております。

どうぞ宜しくお願い致します。

おたに ちふみ
大谷 千史 (リハビリテーション科)

平成30年10月～12月 講座・セミナーのご案内

平成30年10月27日(土) 14:00～16:00

会場 茨木市立生涯学習センター きらめきホール

平成30年度市民公開講座 はつらつ長寿をめざして～生きるために歳をとる～

講演① 「はつらつ長寿のための”眼”のお話し」

演者 福原 雅之 (医療法人恒昭会 藍野病院 眼科部長)

講演② 「いばらきオレンジかふえ」 (認知症カフェ)

演者 中村 ゆかり (茨木市健康福祉部相談支援課相談二係 係長)

講演③ 「幸福度の高いデンマークから学ぶ在宅認知症ケア」

演者 汲田 千賀子 (同朋大学 社会福祉学部社会福祉学科)

対象: 地域住民の皆さま

平成30年10月27日(土) 17:00～19:00

会場 リッツカールトン大阪

Good life for person with Dementia

～認知症の人を在宅診療で支える取り組みと医療における意思決定支援のコツ～

講演① 精神科医が行う、認知症訪問診療の実際～メモリーが有効であった症例報告を交えて～

演者 内田 直樹 (医療法人すずらん会 たろうクリニック 院長)

講演② 認知症の人への医療に関する意思決定支援

演者 成木 迅 (京都府立医科大学 精神科 教授)

クロージングリマークス 杉野 正一 (医療法人恒昭会 藍野病院 院長 神経内科)

対象 医療関係者

平成30年11月10日(土) 15:00～16:30

Diabetes Meeting Cafe

会場: ホテル日航プリンセス京都 5F「フリージア」

対象: 医療関係者

講演 「高齢者糖尿病治療 HOW TO ～再考 GLP-1 受容体作動薬の可能性～」

演者 吉田 麻美 (医療法人恒昭会 藍野病院 内科部長兼栄養管理部長)

平成30年11月17日(土) 13:00～16:50

第15回 シンメディカル糖尿病セミナー

～糖尿病のチーム医療を考える エビデンスを活かして～

会場: 大阪第一生命ビルディング 19階「19BOX」

対象: 医療関係者、及び糖尿病に関心をお持ちの皆様

代表世話人: 吉田 麻美 (医療法人恒昭会 藍野病院 内科部長兼栄養管理部長)

講演① 「多彩な合併症をきたし下肢切断に至ってなお行動変容が難しい2型糖尿病患者」

演者 古川 梨菜 (医療法人恒昭会 藍野病院 看護部)

演者 村井 美友 (医療法人恒昭会 藍野病院 看護部)

演者 小川 真由美 (医療法人恒昭会 藍野病院 看護部 日本糖尿病療養指導士)

講演② 「臨床心理・リハビリテーションの関わり」

演者 有山 瑛里奈 (医療法人恒昭会 藍野病院 リハビリテーション科)

演者 中野 明子 (医療法人恒昭会 藍野病院 臨床心理科 主任)

閉会の辞 杉野 正一 (医療法人恒昭会 藍野病院 院長 神経内科)

平成30年12月13日(木) 19:00～

DLBセミナー in 北摂

会場: アンシェルデ・マリアージュ 3階「プリアール」

対象: 医療関係者

講演① 「DLBの精神症状とその対処」

講師 森本 一成 (大阪精神医学研究所 新阿武山病院)

講演② 「DLBの診断のポイントと運動症状への対処」

講師 杉野 正一 (医療法人恒昭会 藍野病院 院長 神経内科)

入院のご相談は「地域医療連携センター」まで TEL: 072-627-7611(代) FAX: 072-627-3627

平日(月～金曜日)の20時までは救急患者様に対応できる体制を整えています。